


生薬解説 266 たー11

音順	生薬名	中医の性味・帰経	中医の用量
中医学生薬解説、参考・使用上の注意		および中医学以外の生薬解説・生薬学解説	
たー11	タイマイ 玳瑁	甘、寒 心・肝	3～6g、煎服。 粉末を丸、散に入れてもよい。
中医生薬解説			
		<p>鎮心平肝 温熱病、中暑など陽亢火盛による意識障害、譫語、高熱、痙攣に、犀角・羚羊角・石決明・生地黄などを用いる「至宝丹」「回蘇丹」。</p> <p>肝陽亢盛の中風で意識障害、痙攣、顔面紅潮、舌のこわばりなどを呈するときに、羚羊角・石決明・白芍・竜骨・牡蠣などを用いる。</p> <p>清熱解毒 癰腫瘡毒（皮膚化膿症）に、犀角・紫草などを用いる。</p>	
タイマイの背甲		参考 玳瑁の清熱解毒の効力は犀角に近い。	